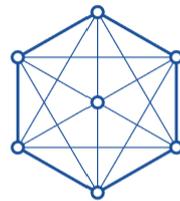


2026年3月12日

東海東京証券株式会社
株式会社 BOOSTRY

セキュリティ・トークンにおける国内初の取次スキームについて
～十六TT証券セキュリティ・トークンの取り扱いに係る変更登録完了～



BOOSTRY



十六TT証券
16FG

東海東京証券株式会社(以下「東海東京証券」)、及び株式会社 BOOSTRY(以下「BOOSTRY」)は、十六TT証券株式会社(以下「十六TT証券」)との国内初の取次スキーム(以下、「本スキーム」)を活用した協働により、十六TT証券におけるセキュリティ・トークン(以下「ST」)の取り扱いに係る変更登録を完了したことをお知らせします。

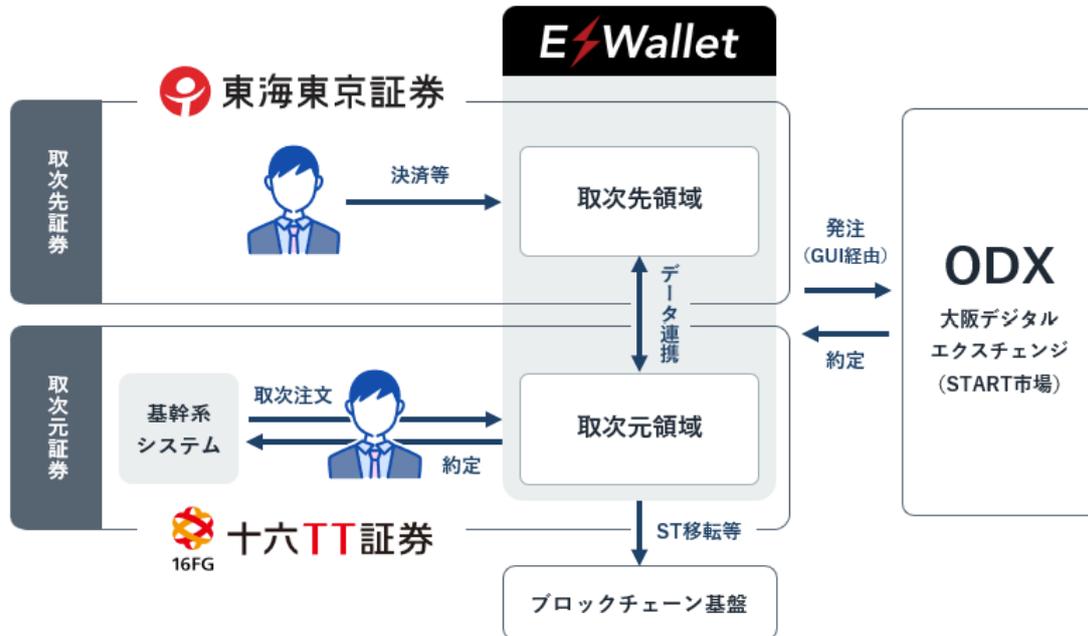
十六TT証券は、本スキームにより ST の販売が可能になるとともに、大阪デジタルエクスチェンジ株式会社が運営する ST セカンダリー市場「START」(以下「ST 市場」)での取引が可能となります。地銀系証券会社として ST を取り扱うのは十六TT証券が国内初の事例^{※1}となります。

東海東京証券は、2021年11月に第1号案件となる不動産 ST の販売を行って以来、海外プラットフォーム(ADDX)に上場する ST、プライベートエクイティファンドの ST、東海地域や関西地域の不動産など9件(私募1件を含む)の ST 販売に加え、アドバイザリー業務やオペレーションの事務受託など、独自のノウハウを築いてきました。東海東京証券は ST に係るノウハウを活用し、規制当局への変更登録手続きや商品組成を支援するとともに、本スキームを提供することで、十六TT証券等の ST 取り扱いを検討する金融機関がコスト抑制可能な仕組みの導入を総合的に支援します。

BOOSTRY は、「すべての権利を移転、利用できるようにして挑戦者と支援者を結びつける」というミッションに基づき設立され、ST の管理・流通が可能なコンソーシアム型ブロックチェーン基盤「ibet for Fin^{※2}」や、証券会社の ST 関連業務を支援する「E-Wallet」を軸とした IT

サービスを提供しています。本スキームでは、E-Wallet のマルチユーザ機能、大阪デジタルエクステンジ接続機能、及び取次連携機能等を開発・提供し、支援します。

E-Wallet 活用した本スキームのイメージ



東海東京証券及び BOOSTRY は、本スキームを活用した地銀系証券会社等との協働により、地域特有の資産を裏付けとした ST の組成に取り組むことで、ST 市場や地域の活性化に貢献してまいります。

<説明会について>

本スキームについて説明するための Web 説明会を開催予定です。

主催 : N.Avenue 株式会社 (NADA NEWS/旧 CoinDesk JAPAN)

協賛 : 株式会社 BOOSTRY

開催日時 : 2026 年 4 月 22 日 17 時 00 分~18 時 00 分

申込 URL : <https://peatix.com/event/4927201/view>

※1 2026 年 3 月 12 日時点、東海東京証券調べ。

※2 詳細は BOOSTRY が公開する以下のウェブサイトをご参照。

<https://www.ibet.jp/ibet-for-fin>

以上

本書面は、上記事実を一般に公表するためのプレスリリースであり、日本国内外を問わず個別の金融商品等への投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

<お問い合わせ先>

東海東京証券株式会社 投資銀行カンパニー STO センター

TEL : 03-3517-7660

E-mail : sto_center@tokaitokyo.co.jp

株式会社 BOOSTRY

E-mail : ibet-support@boostry.co.jp